

第3回理事会開催！大会までの取り組みが決まる！

市民連合、東海第二原発廃炉、仲間づくりを！



平和委員会第3回理事会が水戸市の青少年会館で、午後1時から開催されました。

- ① 12月「新聞意見広告」「核兵器廃絶署名」「ワイン」等の取り組み報告
- ② 1月～6月（大会）までのとりくみの具体化と確認が主題でした。

前日とは違って変わった寒い雨の日でした。その上会場が工事中のため暖房がきかないなどのトラブルもありましたが、32名が参加し、熱心な討議が行われました。また日本平和委員会の岩月事務局次長には最後まで同席して頂きました。感謝です。



県下の平和委員会、東海村平和委員会の廃炉のたたかいに 呼応し、連帯して廃炉を勝ち取ろう！

東海第二原発の20年延長申請は、今年の「8月28日～11月28日」の3ヶ月です。この期間に延長申請ができなければ東海第二原発は自動的に廃炉になります。延長申請には特別点検をして「問題なし」とする書類を添付して申請します。この「特別点検」は5～6ヶ月かかります。特別点検はすでに始まっていると思われる。危険な原発であるにもかかわらず、原電は20年稼働延長に本気です。期限まであと半年。連帯して、悔いのない取り組みをしましょう。

毎週水曜日、午後1時30分から、東海村内で「廃炉」スポット演説！

県内各地から支援の参加を！

ハンドマイクを使用します。1台2～3人乗ります。4人以上参加なら2台の宣伝カーを出します。県内各地からの参加者大歓迎です。個人でも友人や会員と一緒に。ぜひぜひ参加して東海第二原発廃炉の思いを語りましょう。

集合場所は川崎勝雄さん宅（東海村白方284-1）

090-5761-7868（携帯） 029-282-0229（自宅）

各平和の会でワンコイン(500円/1口)カンパを！

ポスターを張り出すには、ポスターの印刷費、看板の板や棒など、お金がかかります。会員や近所の方に訴えて、ワンコインカンパを募りましょう。何口でも結構です。

20年延長稼働反対署名に取り組もう。提出8月！

2回提出しました。約45,000筆集約しています。第3回目の提出は8月を目途に取り組みます。

【北茨城】「原発ノ一」の缶バッジを付け、東海第二原発は廃炉！

原発ノ一の缶バッジを持ってきました。これを付けて電車に乗るのはいささか憚られるような気がしていました。最近変わったのはこの缶バッジを見たお客さんが「あら、あなた脱原発なんですね」と声を掛けてくれます。私たちはいろいろと運動をしていますが、あの人は脱原発なのか、原発推進なのかは、残念ながら顔を見ても分かりません。カバンに付けると興味を持って話かける人が多い。

北茨城平和の会では、駅頭で東電の福島原発事故の写真を展示しています。やはり現地に行ってみてこなくてはダメだという話になって、たまたま行ったお寺で、脱原発の運動を長年と取り組んでいる住職が、身体障害者の施設を興して缶バッジをつくっているという。働いている障害者の給料が5万円とか10万円ぐらいであり、もう少し上げてやりたいという思いを聞きました。北茨城九条の会の九周年の集いに会員全部にこの缶バッジを配ろうと思っています。4種あります。原価の200円で販売します。200個を取り寄せました。脱原発の思いを広げ、さらに障害者への支援にもなります。是非求めて下さい。



【日本平和委員会 岩月事務局次長の挨拶】

地域の市民連合に参加し、市民連合が勝利するよう積極的に役割を果たしましょう。

茨城ではすでにいくつかの地域で市民連合が結成されています。それぞれの地域で草の根の活動を進めている平和委員会の皆さんがどのような視点で参加するのかということが大切です。これは平和新聞でも提起しています。野党共闘が広がることで、草の根の平和活動がより広まることとなります。平和委員会も地域の市民連合に大いに参加し市民連合が勝利するよう積極的に役割を果たしましょう。一致点を大切に共同の取り組みを進めながら、～～～

茨城の上空を

オスプレイが飛んでもおかしくない状況になっている！

今年、東京の横田基地にオスプレイが配備されることになっていて、青森の三沢基地で爆撃や射撃訓練を行うことになっています。横田から三沢への移動は、北関東の上空を通らないといけない。茨城の上空を飛ぶかも知れない。そうであれば、野党共闘の候補者にも態度をはっきりとしてもらわなければなりません。「危険なオスプレイは県民の頭の上を飛んでほしくない」という、この一点で共同できる、大変重要な課題だと思われまます。平和委員会が、共同の取り組みの中で積極的に明らかにしていくことが大切です。

土浦の自衛隊基地では海兵隊と同じ訓練が・・・

土浦の自衛隊基地で行われている水陸両用艇の訓練は、殴り込み部隊の海兵隊が使うものです。専守防衛の自衛隊に水陸両用艇は必要ありません。「このような訓練をしてもいいのか」なども平和の問題として明らかにしていくことも重要です。これらの課題を討議するなかで、安保条約の問題も明らかになってきます。

茨城では市民連合が具体的に大いに進んでいます。その中で平和委員会としての取り組みの観点を大いに議論し、取り組みも進めて頂きたいと思ひます。

平和新聞

2017年2月15日（水曜日）

2131号（毎月5,15,25日発行）

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 **日本平和委員会**
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
(郵送料月額120円) 電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

平和かわら版

平和新聞茨城版

No. 769

2017.2/15

発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

ヒバクシャ国際署名13,734筆！ さらに進もう！



核廃絶をめざす、「ヒバクシャ国際署名」に取り組んでいます。さて平和首長会議というものがあります。茨城県では県下44自治体の長は全員が加盟しています。それぞれの地域から各自治体の長に署名の要請や平和大使の派遣の要請を訴えれば対応してもらえるという状況になっています。各地域の民主団体などにも声を掛けて自治体に要請してください。昨年新しい署名が提起され、1月30日現在で、13,734筆集約しています。これをさらにすすめます。

また非核平和都市宣言も全自治体で採択されています。その一方で平和行政をあまり進めていない自治体もあります。笠間市では以前は「平和都市宣言」が表示されていましたが、何年か前に庁舎の改装の際に撤去されたままになっています。平和行政へ要請行動を進めましょう。【友部】

つくばみらい平和の会が定期総会

伊達代表理事が
「沖縄の戦後史なくして
日本の戦後史は語れない」を語る



2月4日つくばみらい平和の会第9回総会を行った。総会には会員29名中15名が出席（風邪の影響か欠席者が出た）、はじめに情勢のとらえ方として、①安保法制＝戦争法廃止の闘いと野党と市民の共闘の発展、②沖縄辺野古新基地建設、東村高江オスプレイ着陸帯建設許さない、③核兵器禁止条約の国際交渉の実現へ・・・の3点を確認、活動経過としては1年間の様々な取り組みについて成果と反省を出し合った。今後1年間の活動方針は定期的な取り組みとして、①毎月の役員会、②毎月第3木曜日の平和学習会③原水爆禁止国民平和大行進の取り組み、④3の日・9の日・19の日を諸団体と共同での取り組みを行う、⑤機関紙「つくばみらい平和かわら版」の月一回の発行 課題の取り組みとして、①平和パネル展（諸団体と実行委員会形式で）・「平和大使」の派遣、②被爆者国際署名推進、③仲間づくり・会員拡大・平和新聞購読推進など12項目の方針を討議採択した。2部として県平和委員会伊達代表理事の「沖縄問題の根源を探る」と題した講演を行った。

「下妻市に市民連合をつくろう！」 と決意！



1月22日の一区市民連合結成総会に、下妻市から7人参加しました。設立総会を受け、2月5日に「平和の会しもつま」の8人で対応を協議しました。結論は「下妻市に市民連合をつくろう」ということでした。誰が呼びかけるのかというなら、やはり平和の会しかないという結論になりました。それでは誰に呼びかけるのか。そうは言っても名前がすぐには上がりません。会員には議員もいますので紹介を頼んだりしました。政党や議員を前に出すのではなく、紹介を受けてから平和の会の会長や事務局長が訪問して要請します。

ちかちか紹介を受けた人々を訪問する予定です。この話は活動の成果でもなんでもありません。これからこのように進めたいということです。さて個人的には面識のない方々が紹介されました。私たちが働きかけ、その方々が代表を引き受けてくれるようなら、下妻の会が事務的な対応はやろう、がんばろうと話しました。私たちが水面下で連絡を取るなどの事務局としての対応はできます。下妻の市民に呼びかけて効果のある人を共同代表に据えていきたいと考えています。【しもつま】

「共謀罪」を学ぶ「ブックレット」が できました！

キチと学び 安倍政権
の策動を許さない！

いち
一からわかる共謀罪 話し合うことが罪になる

エッ！ 私たち 組織的犯罪集団なの？！

- 共謀罪って何？
- 共謀罪をつくらなくても
「国連越境組織犯罪防止条約」は批准できます。
- 戦争準備法制としての治安維持法と共謀罪
- 加速する監視社会の動き
- 国会での応答 ○共謀罪が適用される法律名・罪名

連絡先：日本消費者連盟 03-5155-4765
発行：「秘密保護法」廃止へ！実行委員会（他）
頒価：200円（県平和委員会でも受け付けます）

「ピースフロム佐倉」に参加して



阿見平和の会 木村 俊明

平和首長会議は第6回国内加盟都市会議総会（ピースフロム佐倉）を昨年11月7日と8日に千葉県佐倉市で開催されました。同組織は松井一實広島市長が会長を務める国連のNGO組織で、世界の162の国・地域から7,164都市が、また、国内では全市区町村の94.4%にあたる1,643都市が加盟しています。今回総会が関東では初めて佐倉市で開催されたのを機に参加しました。7日の全体会議には千葉県の全市町村含め国内114自治体の関係者や市民が参加し、松井広島市長が挨拶で2020年までに核兵器廃絶を目指す「2020ビジョン」の積極的取り組みを訴えました。また、佐倉市が取組む平和行政の紹介ビデオの上映、国立歴史民族博物館荒川教授による「佐倉連隊-戦争と平和」の講演、小学生の平和合唱と多彩な内容でした。8日は加盟自治体の総会が開催され「「ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名」に対し平和首長会議として賛同・協力することとした」旨の総括文書を採択。また、「「核兵器禁止条約」の早期実現に向けた取組の推進について」と題する安倍首相宛ての要請文も全会一致で確認されました。以上が総会の内容ですが、総括文書や要請文は各加盟自治体に事務局から送付されます。それぞれの自治体の市町村長と面談しヒバクシャ国際署名の協力を依頼してはどうでしょうか。また、今後平和行政に積極的な市に国内加盟都市会議総会の茨城県内開催を働きかけることも提案したいと思います。

月19日は「戦争法廃止」の 統一行動日 水戸でも・・・

「レッドアクション」
と共同して戦争法廃止を訴え
リレートークも！！



とき 2月19日（日）午後1時～3時
ところ 水戸駅南口
内容 歌・音楽、リレートーク、

*大声コンテスト（1～5位に景品あります）